



# 避難等に関する情報

問い合わせ先 防災危機管理室 ☎76-2151 (内線222)

大雨や台風による水害や土砂災害、高潮などの自然災害で、多くの人が避難の遅れなどで犠牲になっています。風水害による「逃げ遅れゼロ」のため、災害の危険度の高まりと避難情報をわかりやすい5段階の警戒レベルを用いて発信しています。逃げ遅れることがないように、警戒レベル4までに必ず避難を終えておくことが重要です。

## 「立ち退き避難」と「屋内安全確保」

風水害からの避難は、想定される自然災害（水害、土砂災害）に対応した指定緊急避難場所への避難や、安全な場所にある親戚・知人宅への「立ち退き避難」が基本です。特に、土砂災害の危険がある区域では自宅が倒壊するおそれがあるため、立ち退き避難が原則です。

また、ハザードマップなどで自宅などの浸水想定等を確認し、上階への移動や高層階にとどまることなどにより、計画的に身の安全を確保する「屋内安全確保」も可能な場合があります。ただし、「屋内安全確保」を行うためには少なくとも「2つの条件」（下記参照）を満たす必要があります。

### 「立ち退き避難」をするなら…

#### ●市町村が指定した避難場所など

小中学校や公民館など、指定された避難場所に避難します。感染症対策として、マスクやアルコール消毒液、体温計、スリッパなどを持参しましょう。

#### ●安全な場所にある親戚・知人宅

普段から災害のときに避難することを相談しておきましょう。ハザードマップで災害のとき安全かどうか確認しておくことが大切です。

#### ●安全な場所にあるホテル・旅館など

市町村が避難先として利用する動きもあります。ただし、市町村が避難先として指定しなければ通常の宿泊料が必要となります。ハザードマップで災害のときに安全かどうかを確認しておくことが大切です。

津別町  
指定避難場所



### 「屋内安全確保」をするなら…

ハザードマップなどで、少なくとも以下の「3つの条件」を調べて、自宅にいても大丈夫か確認しましょう。条件を満たさなければ、直ちに避難しましょう。また、土砂災害の危険がある区域では立ち退き避難が原則です。

### 「屋内安全確保」を満たす2つの条件

①自宅などに浸水しない部屋があること

②自宅などが一定期間浸水しても、水や食糧、薬などの備蓄品の確保や、電気、ガス、水道、トイレなどが使用できること

津別町水害  
ハザードマップ



| 警戒レベル                  | 行動を促す情報<br>(避難情報等)  | 状況                         | 住民がとるべき行動  |
|------------------------|---|----------------------------|--|
| 5                      | <b>緊急安全確保</b><br>(市区町村が発令)<br>警戒レベル5相当情報※<br><b>洪水</b> 氾濫発生情報<br>大雨特別警報(浸水害)<br><b>土砂災害</b> 大雨特別警報(土砂災害)<br>●警戒レベル5緊急安全確保は必ず発令されるとは限りません。すでに危険な状況なので発令を待ってはいけません。 | <b>災害発生<br/>または<br/>切迫</b> | <b>命の危険 直ちに安全確保!</b><br>●すでに災害が発生している状況です。自宅や近隣などの少しでも安全な場所へ移動して緊急安全確保の行動をとります。<br>(注)ただし、安全を確保できるとは限らないため、警戒レベル4避難指示までに必ず避難しましょう。 |
| <b>〈警戒レベル4までに必ず避難〉</b> |   |                            |  |
| 4                      | <b>避難指示</b><br>(市区町村が発令)<br>警戒レベル4相当情報※<br><b>洪水</b> 氾濫危険情報<br><b>高潮</b> 高潮特別警報<br>高潮警報<br><b>土砂災害</b> 土砂災害警戒情報   | <b>災害の<br/>おそれ<br/>高い</b>  | <b>危険な場所から全員避難</b><br>●危険な場所から避難場所など安全な場所へ全員避難(立ち退き避難または屋内安全確保)しましょう。  |
| 3                      | <b>高齢者等避難</b><br>(市区町村が発令)<br>警戒レベル3相当情報※<br><b>洪水</b> 氾濫警戒情報<br>洪水警報<br><b>土砂災害</b> 大雨警報(土砂災害)   | <b>災害の<br/>おそれ<br/>あり</b>  | <b>危険な場所から高齢者等は避難</b><br>●避難に時間がかかる高齢者や障がいのある方とその支援者は危険な場所から避難(立ち退き避難または屋内安全確保)しましょう。<br>●高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の準備をしたり、自主的に避難しましょう。    |
| 2                      | <b>注意報</b><br>(大雨・洪水・高潮)<br>(気象庁が発表)  | <b>気象状況<br/>悪化</b>         | <b>自らの避難行動を確認</b><br>●ハザードマップなどで自宅周辺の災害リスクを確認したり、避難場所や避難経路、避難のタイミングなど自らの避難行動を確認しましょう。  |
| 1                      | <b>早期注意情報</b><br>(気象庁が発表)   | <b>今後気象状況<br/>悪化のおそれ</b>   | <b>災害への心構えを高める</b><br>●最新の防災気象情報に注意して、災害への心構えを高めましょう。  |

※警戒レベル相当情報は、主に気象庁などが発表する指定河川洪水予報、大雨警報、土砂災害警戒情報を指しており、住民が自主的に避難行動をとるために参考となる情報のことです。